

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 JQ

上場会社名 UEX

コード番号 9888

URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 押本 俊明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 勝賀瀬 崇

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	16,736	△46.7	△1,706	—	△1,767	—	△1,682	—
21年3月期第2四半期	31,380	—	840	—	726	—	446	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△140.46	—
21年3月期第2四半期	37.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	27,661	8,748	31.5	727.47
21年3月期	34,852	10,355	29.6	860.94

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 8,713百万円 21年3月期 10,312百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,400	△33.8	△1,670	—	△1,840	—	△1,760	—	△146.94

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ― 社 (社名) 除外 ― 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	12,000,000株	21年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	22,360株	21年3月期	22,360株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	11,977,640株	21年3月期第2四半期	11,977,700株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後発生する状況の変化によっては予想数値と異なる場合があります。

上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料4ページをご参照ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（平成21年4月1日～平成21年9月30日）におけるわが国経済は、輸出や生産に回復傾向が見られるものの、設備投資の減少や雇用情勢の悪化など依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、中核であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、企業の設備投資抑制などによる需要減少の影響を強く受け、売上高は前年同期に比べ46.7%減少の16,736百万円となりました。利益面につきましては、売上高の減少、販売価格の下落による売上総利益率の低下などにより営業損益は1,706百万円の損失（前年同期は840百万円の利益）、経常損益は1,767百万円の損失（前年同期は726百万円の利益）、四半期純損益は1,682百万円の損失（前年同期は446百万円の利益）となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

ステンレス鋼の販売数量が前年同期に比べ約30%減少するとともに、少ない需要の取り合いによる競争激化により販売価格が前年同期に比べ約25%低下したことなどにより、売上高は16,100百万円と前年同期比46.5%減少しました。このように売上高が減少したことと販売価格が下落したことに加え「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用による損失187百万円（第2四半期末）もあり売上総利益が減少したため、営業損益は1,602百万円の損失（前年同期は735百万円の利益）となりました。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

建築分野での需要の落ち込みと自動車部品関連における在庫調整により、売上高は270百万円と前年同期比41.1%減少、営業損益は33百万円の損失（前年同期は10百万円の利益）となりました。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

景気後退に伴う企業の設備投資抑制・延期などの影響を受け、機械装置の製造・販売事業及びエンジニアリング事業の売上高は366百万円と前年同期比56.7%減少、営業損益は91百万円の損失（前年同期は70百万円の利益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(1) 資産

総資産は、前連結会計年度末に比べ20.6%減少し、27,661百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が4,111百万円、商品及び製品などのたな卸資産が3,002百万円減少したことによるものであります。

(2) 負債

負債合計は、前連結会計年度末に比べ22.8%減少し、18,913百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が5,506百万円減少したことによるものであります。

(3)純資産

純資産合計は、その他有価証券評価差額金が104百万円増加しましたが、利益剰余金の配当24百万円を実施した他、四半期純損失1,682百万円の計上などにより、前連結会計年度末に比べ1,607百万円減少し、8,748百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、回復傾向にあるものの、景気対策効果の一巡による反動影響や雇用情勢の悪化など依然として先行きが不透明な状況にあります。

当社企業集団が属するステンレス鋼流通業界におきましては、在庫調整の進展により需給環境は最悪期を脱したものの、需要の回復スピードは緩やかな状況にあります。

このような状況のなか、通期の連結業績は、第2四半期の実績を踏まえ、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正しました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を一部省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,989,688	1,912,314
受取手形及び売掛金	7,689,380	11,800,478
有価証券	38,459	38,416
商品及び製品	7,779,263	10,657,273
仕掛品	32,260	154,418
原材料及び貯蔵品	89,651	91,664
繰延税金資産	108,544	131,686
その他	287,186	654,274
貸倒引当金	△9,327	△54,553
流動資産合計	18,005,105	25,385,970
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,575,821	5,575,821
その他（純額）	1,674,846	1,705,148
有形固定資産合計	7,250,667	7,280,969
無形固定資産	284,993	234,476
投資その他の資産		
投資有価証券	1,158,843	987,362
長期滞留債権	114,505	102,259
繰延税金資産	555,697	553,941
その他	406,479	420,297
貸倒引当金	△114,983	△113,468
投資その他の資産合計	2,120,541	1,950,391
固定資産合計	9,656,201	9,465,836
資産合計	27,661,306	34,851,806
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,465,121	13,970,710
短期借入金	7,015,880	6,730,080
未払法人税等	18,658	25,379
引当金	180,022	202,335
その他	341,183	517,353
流動負債合計	16,020,864	21,445,856

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
固定負債		
長期借入金	1,180,701	1,375,645
繰延税金負債	3,012	813
再評価に係る繰延税金負債	1,041,984	1,041,984
退職給付引当金	527,183	482,649
その他	139,214	149,759
固定負債合計	2,892,095	3,050,851
負債合計	18,912,959	24,496,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,008
利益剰余金	4,650,361	6,356,702
自己株式	△4,486	△4,486
株主資本合計	7,216,033	8,922,374
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	225,330	121,590
繰延ヘッジ損益	△14	303
土地再評価差額金	1,291,815	1,291,815
為替換算調整勘定	△19,843	△24,001
評価・換算差額等合計	1,497,289	1,389,707
少数株主持分	35,025	43,019
純資産合計	8,748,347	10,355,100
負債純資産合計	27,661,306	34,851,806

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	31,380,360	16,736,177
売上原価	27,563,907	15,975,766
売上総利益	3,816,453	760,411
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	1,127,482	996,328
賞与引当金繰入額	270,531	125,940
退職給付費用	80,357	134,159
法定福利費	153,226	118,451
荷造運搬費	446,366	346,339
通信費	45,028	39,879
消耗品費	90,922	62,204
家賃賃借料	148,576	146,383
減価償却費	153,103	153,147
その他	461,265	343,498
販売費及び一般管理費合計	2,976,856	2,466,328
営業利益又は営業損失(△)	839,596	△1,705,916
営業外収益		
受取利息	2,910	10,142
受取配当金	15,560	9,803
販売手数料収入	24,207	10,193
雇用調整助成金	—	26,762
その他	15,902	9,852
営業外収益合計	58,579	66,753
営業外費用		
支払利息	118,376	86,486
手形売却損	39,866	24,533
持分法による投資損失	—	3,036
その他	13,758	13,579
営業外費用合計	172,000	127,634
経常利益又は経常損失(△)	726,175	△1,766,797
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,097
固定資産売却益	14,123	799
賞与引当金戻入額	100	1,020
貸倒引当金戻入額	11,966	43,716
保証債務戻入額	13,073	495
関係会社整理益	46,326	—
退職給付引当金戻入額	—	364
特別利益合計	85,588	51,491

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
特別損失		
固定資産売却損	342	112
投資有価証券売却損	21	—
固定資産除却損	3,964	418
特別損失合計	4,327	530
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 (△)	807,435	△1,715,837
法人税、住民税及び事業税	94,922	17,069
法人税等調整額	260,118	△43,157
法人税等合計	355,040	△26,088
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	6,559	△7,362
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	445,837	△1,682,386

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	807,435	△1,715,837
減価償却費	178,316	172,858
のれん償却額	21,137	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16,487	△43,716
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,900	△18,522
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,935	44,534
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△3,900	△3,800
受取利息及び受取配当金	△18,470	△19,945
支払利息及び手形売却損	158,242	111,019
持分法による投資損益 (△は益)	1,915	3,036
有形固定資産売却損益 (△は益)	△13,781	△686
投資有価証券売却損益 (△は益)	21	△5,097
有形固定資産除却損	3,964	418
その他の営業外損益 (△は益)	△28,266	△33,229
関係会社整理損益 (△は益)	△46,326	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,221,723	4,066,920
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,551,052	3,002,478
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,992,006	△5,601,001
未収消費税等の増減額 (△は増加)	231,154	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	130,761	△155,938
その他の資産・負債の増減額	30,712	341,837
小計	1,171,363	145,329
利息及び配当金の受取額	20,765	24,037
利息の支払額	△123,441	△101,030
手形売却に伴う支払額	△39,866	△24,533
その他	28,266	33,229
法人税等の支払額	△559,682	△24,173
営業活動によるキャッシュ・フロー	497,404	52,858

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△38,318	△38,459
有価証券の売却による収入	38,184	38,318
有形固定資産の取得による支出	△276,929	△21,163
有形固定資産の売却による収入	55,246	1,148
投資有価証券の取得による支出	△21,464	△6,454
投資有価証券の売却による収入	223	5,652
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	25,509	—
貸付けによる支出	△60,000	△310
貸付金の回収による収入	30,146	10,060
定期預金の預入による支出	—	△33,000
その他	△81,480	△17,711
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328,881	△61,920
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	460,000
短期借入金の返済による支出	△888,787	△769,940
長期借入れによる収入	151,289	400,000
長期借入金の返済による支出	—	△2,657
配当金の支払額	△328,686	△24,739
少数株主への配当金の支払額	△1,235	△1,235
リース債務の返済による支出	△11,500	△13,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,919	47,770
現金及び現金同等物に係る換算差額	491	5,666
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	90,094	44,373
現金及び現金同等物の期首残高	2,394,803	1,912,314
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,484,897	1,956,688

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	ステンレス 鋼その他金 属材料の販 売事業 (千円)	ステンレス 鋼その他金 属加工製品 の製造・販 売事業 (千円)	機械装置の 製造・販売 及びエンジ ニアリング 事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	30,077,639	458,544	844,177	31,380,360	—	31,380,360
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	424,643	5,274	61,795	491,711	(491,711)	—
計	30,502,281	463,818	905,972	31,872,071	(491,711)	31,380,360
営業利益	735,125	9,841	70,046	815,011	24,585	839,596

(注) 1. 事業区分は、商品及び製品の種類・性質及び販売市場の類似性を考慮し、ステンレス鋼その他金属材料の販売事業、ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業、機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業に区分しております。

2. 事業区分及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分	区分に属する主要な商品等の名称
ステンレス鋼その他金属材料の販売事業	ステンレス鋼、その他の鉄鋼製品、超合金、チタン
ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業	ステンレス鋼製ウェザーカバー、ステンレス鋼管製品 ※1
機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業	一般産業用機械装置、鋼管製造用機械、エンジニアリングサービス

※1 株式会社ステイドを関係会社から除外したことにより、同社の取扱い商品等を削除しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業 (千円)	ステンレス 鋼その他金 属加工製品 の製造・販 売事業 (千円)	機械装置の 製造・販売 及びエンジ ニアリング 事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	16,100,366	270,067	365,745	16,736,177	—	16,736,177
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	276,518	12,515	146,206	435,239	(435,239)	—
計	16,376,884	282,582	511,951	17,171,417	(435,239)	16,736,177
営業利益又は営業損失 (△)	△1,602,229	△32,777	△90,913	△1,725,919	20,003	△1,705,916

(注)1. 事業区分は、商品及び製品の種類・性質及び販売市場の類似性を考慮し、ステンレス鋼その他金属材料の販売事業、ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業、機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業に区分しております。

2. 事業区分及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分	区分に属する主要な商品等の名称
ステンレス鋼その他金属材料の販売事業	ステンレス鋼、その他の鉄鋼製品、超合金、チタン
ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業	ステンレス鋼製ウェザーカバー、ステンレス鋼管製品
機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業	一般産業用機械装置、鋼管製造用機械、エンジニアリングサービス

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。